

目次

1. はじめに(主な機能のご紹介)	2
2. ハードウェアと使用方法	4
2.1. 製品各部の名称と機能.....	4
2.2. インストールと使用方法.....	5
2.3. WPS ボタンで WiFi 接続する.....	10
2.4. 手動設定で WiFi 接続する.....	10
2.5. プッシュ通知.....	11
3. Web 設定.....	12
3.1. 設定情報.....	13
3.2. 映像表示.....	14
3.3. ネットワーク設定	15
3.4. WiFi 設定.....	17
3.5. 高度な設定(PPPoE 設定).....	20
3.6. 映像設定.....	21
3.7. モバイル映像設定.....	24
3.8. 暗視モード設定(夜間コントロール)	25
3.9. Email / FTP アラーム.....	26
3.10. スピーカーアラーム設定.....	29
3.11. NAS ストレージ設定.....	30
3.12. SD カード録画.....	32
3.13. 温度メーター.....	34
3.14. スケジュール.....	35
3.15. LED 表示設定.....	37
3.16. 日時.....	38
3.17. 管理者設定.....	40
3.18. アップデート.....	41
3.19. 再起動.....	43
3.20. 工場出荷時の設定に戻す.....	44
4. 仕様.....	45

1. はじめに(主な機能のご紹介)

ネットワークカメラを設置すれば、パソコンや iPhone・iPad、Android スマートフォン・タブレットから 24 時間、いつでも監視が可能になります。

基本設定は 3 ステップ

1. カメラをネットワークに接続
2. アプリを端末にダウンロード
3. カメラ ID・パスワードを入力して、映像を確認

プッシュ通知

カメラが、物の動き・熱・音を検知し、iPhone・iPad・Android 端末へ通知します。スリープ状態からでも反応します。

パン・チルトで隅々までチェック

上下左右にカメラを操作することで、見えない場所をカバーします。視野は左右(パン) 180 度、上下(チルト) 90 度です。

microSD カード録画対応

カメラ本体のスロットに microSD カードを挿し込めば、手軽に映像を録画することができます。録画した映像は、遠隔で再生可能です。また、動きや音を検知した時だけ録画するセンサー録画機能もあり、保存容量を節約できます。センサー録画は検知から 5 秒さかのぼってスタートするので、検知の瞬間を確実に捉えることができます。

昼・夜用映像センサー&レンズ

昼用と夜用の別々のレンズを使用することで、明るさに合わせて、映像を瞬時に切り替えることができます。昼は自然光、夜は赤外線映像を捉えます。

双方向音声通信対応

音声を聞くことはもちろん、カメラ付近の人へ話しかけたり、警告を与えたりすることもできます。プッシュ機能と併せて便利にお使いいただけます。

WPS 対応でWiFi に簡単接続

カメラ本体とルーターの WPS ボタンを同時に押すだけで、簡単に WiFi 通信をスタートできます。

温度メーター

カメラ周りの温度を測定することができます。温度によるアラーム通知も設定可能です。

これまでの IP カメラとの違い

カメラの映像は、ID・パスワードを入力するだけで世界中どこからでも簡単に見られます。IPアドレス、ドメイン名、DDNS 名、ポート番号を覚えたり、ルーターの設定(ポートマッピング、固定 IP、DDNS、バーチャルサーバーなど)を変更する必要はありません。

固定グローバル IP アドレス	不要
ダイナミック DNS	不要
ルーターのポートマッピング	不要
ルーターのバーチャルサーバー	不要
ルーターの UPnP 対応	不要
必要なものは？	ID とパスワード

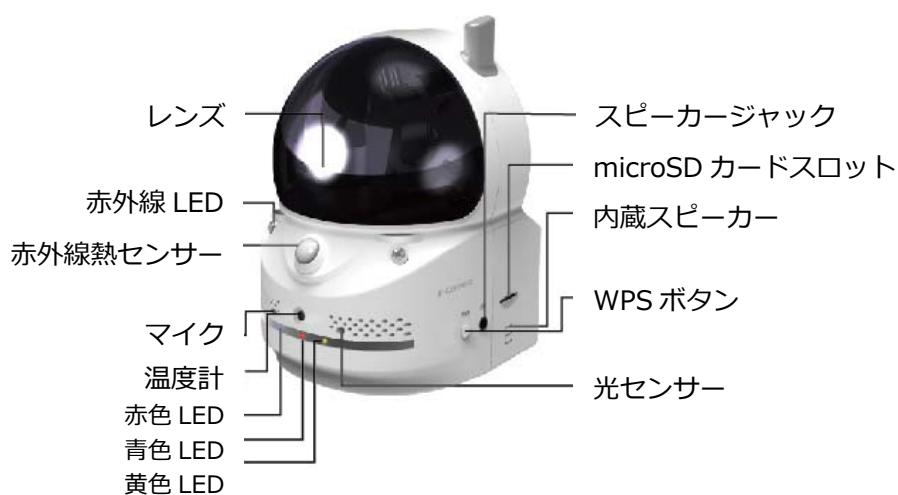
商品を設置する前に確認しておくこと

カメラの映像を離れた場所からご覧になるには、設置する環境にインターネット回線が必要です。

また、インターネットの「上り」回線を使用します。通常のご利用の場合、上り回線速度が「常に 8Mbps 以上」確保できる環境を推奨します。ADSL やケーブルインターネットでは上り回線が不十分なことが多いので、ご契約内容を良く確認してください。

2. ハードウェアと使用方法

2.1. 製品各部の名称と機能



レンズ	本体内蔵レンズの焦点有効距離は 30 cm～∞です。昼用、夜用それぞれにレンズが 1 枚ずつ用意されています。
赤外線LED	夜間モード時に赤外線を発光します。左右に 2 つあります。
赤外線熱センサー	人体(発熱体)を検知します。
マイク	音声を受信します。有効距離は約 5m です。
温度メーター	カメラ周囲の温度を計ります。温度の範囲を設定してアラーム通知することもできます。
赤色LED	インターネットへの接続状態を表示します。正常接続時は点灯し、接続に問題のある時は点滅します。
青色LED	LAN ケーブルの接続状態とパケット送受信状況を表示します。LAN ケーブルが接続されると点灯し、パケット送受信時にチカチカと点滅します。
黄色LED	micro SD カードの録画状態を表示します。microSD カードを挿入すると点灯し、録画中は点滅します。
SDカードスロット	録画用の microSD カードを挿入します。容量 32GB の microSD カード (SDHC)まで対応しています。

内蔵スピーカー	モニター端末から話しかけると、ここから音が出ます。
スピーカージャック	外部スピーカーと接続できます。内蔵スピーカーより大きな音量が必要な際に使用します。
WPSボタン	WPS 対応の WiFi ルーターと、WiFi の設定を自動的に同期できます。
光センサー	昼・夜間モードの自動切り替えに使用します。



図2-2：背面各部

ブラケット取付口	市販のブラケットを取り付けるためのネジ穴です。ブラケットを使えば、壁や天井に設置する際に、壁掛けよりもしっかりと設置することができます。
電源ジャック	電源アダプタを差し込みます。使用可能な電源は 12V・1.0A です。必ず正しい電源アダプタをお使いください。
LANジャック	LAN ケーブルを挿し込みます。LAN ケーブルが接続されると、前面の青色 LED が点灯します。
リセットボタン	工場出荷時の設定に戻すためのボタンです。鉛筆などの細い棒を使って、3 秒以上押してください。通常、管理者アカウントを忘れた際に使います。
壁掛け	天井や壁へ取り付ける際は、付属のアンカーとネジを設置面に埋め込んだ後、ここに引っ掛けて設置します。
アンテナ	WiFi (無線 LAN) の電波を受信します。IEEE 802.11n まで対応しています。

2.2. インストールと使用方法

カメラを接続して、映像を見てみましょう。ここでは、パソコンを使った操作方法を説明します。

必要な手順は次の3つです。

1. ネットワークに接続する
2. パソコンに CamView をインストールする
3. ID ・パスワードを入力する

① ネットワークに接続する

図のように電源アダプタと LAN ケーブルを本体に接続し、LAN ケーブルのもう一方をネットワークに接続します（一般的な回線の場合、ルーターもしくは、ルーターに繋がった HUB に接続します）。

DHCP 機能を使うよう、初期設定されています。通常、ルーターの DHCP 機能は ON になっていますので、すぐにインターネットに接続することができます。

インターネット接続が確立されると、本体の赤色 LED が点灯します。

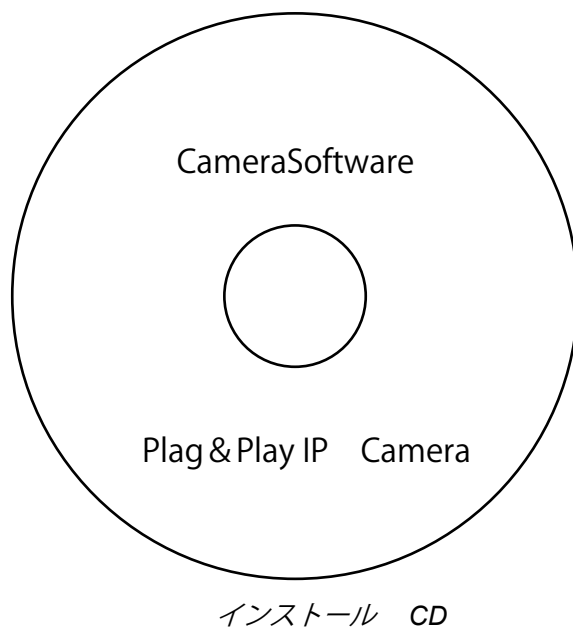




② パソコンに CamView をインストールする

パソコンにインストール付属の CD を挿入し、CD 内のプログラム ”CamViewInstaller-xxx.exe” を実行します。インストールウィンドウが開いたら、< next (次へ) > ボタンを押してインストールを続行してください。

インストールが完了すると、CamView のアイコンがデスクトップに作成されます。このアイコンをダブルクリックすると、CamView が起動します。



③ (カメラと同じLAN 内から) CamView で映像を見る

パソコンとカメラが同じネットワークに接続されていれば、カメラIDがCamViewの[オートサーチ]欄に自動的に表示されます。

映像を見る際は、表示されたカメラIDをダブルクリックしてください。

パスワード入力ウィンドウが開くので、ID・パスワードカードのパスワードを入力し、<OK>をクリックすると映像が表示されます。

Camera ID	000000000
Password	0000

スマートフォン・タブレット端末用アプリ

端末	アプリ名	ダウンロード元
iPhone	mCamView	App Store
Android	mCamView	Google Play

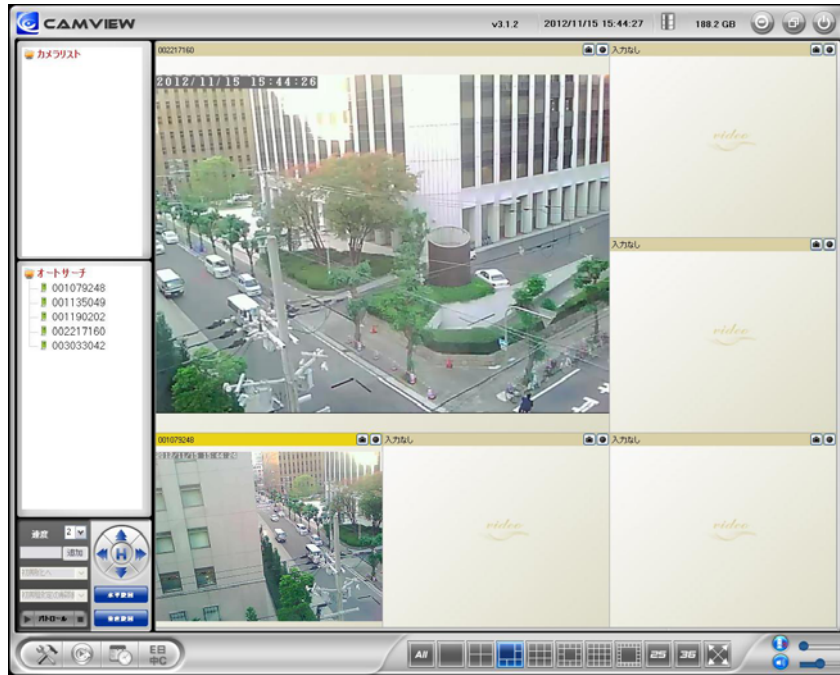
④ (カメラと違うネットワークから) CamView で映像を見る

離れた場所から映像を見るには、まず、カメラをカメラリストに加えます。

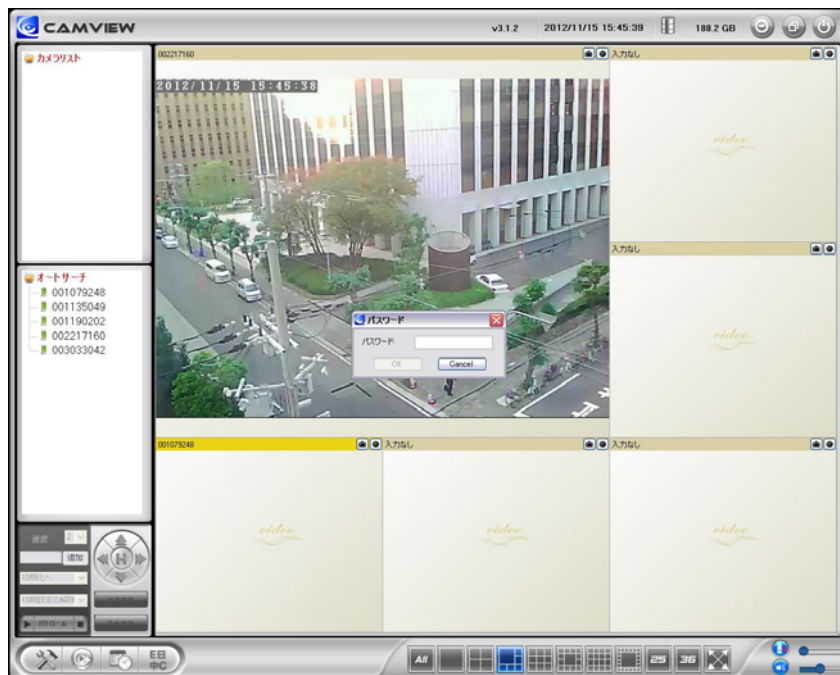
CamView画面左上にある[カメラリスト]をクリックし、「新しいカメラ」を選択して、カメラ追加ウィンドウを開いてください。

任意の名前、カメラID、パスワードを入力すると、カメラがカメラリストに追加されます。

追加されたカメラをダブルクリックすると映像が表示されます。



CamView 動作ウィンドウ



パスワード入力ウィンドウ

2.3. WPS ボタンで WiFi 接続する

ルーターもしくは、アクセスポイントに WPS ボタンがある場合、WPS ボタンを押すだけで WiFi 接続することができます。次の操作を行ってください。

1. LAN ケーブルを抜く
2. WPS ボタンを押し、その後 1 分以内にルーターの WPS ボタンを押し

1 分ほど黄・青・赤の LED が交互に点灯した後、青色 LED が点滅、赤色 LED が点灯に切り替われば、正しくワイヤレス接続されています。

2.4. 手動設定で WiFi 接続する

ルーターもしくは、アクセスポイントに WPS ボタンがない場合は、以下の手順を行います。

1. Web 設定で WiFi 設定を行う
2. WiFi 設定が正確かをテストする
3. LAN ケーブルを抜く

① Web 設定で WiFi 設定を行う

手動での WiFi 設定は、パソコンで行うのが最も簡単です。

まず、カメラとパソコンを LAN ケーブルで接続します。

次に、CamView の[オートサーチ]欄内のカメラ ID を右クリックして Web 設定を起動します。

次に、ネットワークメニューの[WiFi 設定]を開いて、ルーターあるいは、アクセスポイントに記載された WiFi 設定情報を入力します。

※ 対応する WiFi セキュリティモードは WEP (64 BITS および 128 BITS) と WPA-PSK(TKIP および AES) です。

② WiFi 設定が正確かをテストする

WiFi 設定が正しくできているかをテストします。WiFi 設定画面の<WiFi テスト>をクリックすると、テスト結果が 1 分以内に表示されます。

テストが失敗した場合は、入力内容を確認し、もう一度実行してください。

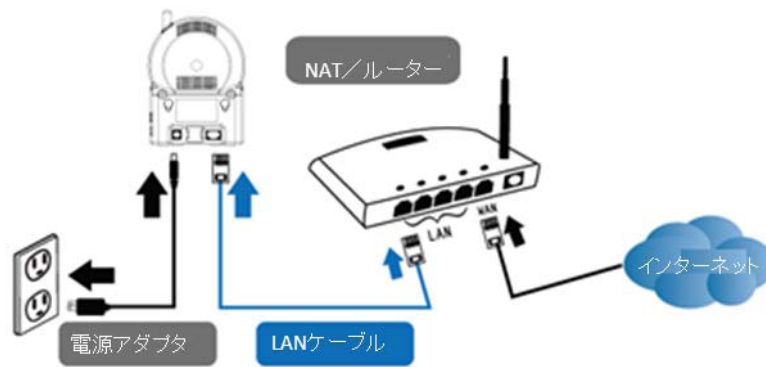
③ LAN ケーブルを抜く

WiFi テストが成功したら、LAN ケーブルを抜いてください。

LAN ケーブルを挿したままでは WiFi 接続に切り替わりません。

補足

1. WiFi 接続では、有線 LAN 接続時と異なる IP アドレスを使用します。WiFi 接続後は[オートサーチ]機能を使って再度 検索してください。
2. 有線 LAN 接続に切り替えたい場合は、LAN ケーブルを 再度接続してください。Web 設定で WiFi 機能を無効にする必要はありません。



LAN ケーブルを抜いてWiFi 接続

2.5. プッシュ通知

iPhone・iPad および Android スマートフォン・タブレット端末のプッシュ通知に対応しています。人体感知・動体検知・音声アラーム作動時に端末で通知を受信でき、その場で録画映像 (SD カード挿入時) または、現在のカメラ映像にアクセスできます。

プッシュ通知を受信するには、スマートフォン・タブレットでアプリを起動し、カメラの設定画面から『アラーム通知』を選択、ログイン (初期ログインアカウントは、ユーザー名: admin、パスワードなし) して、希望のアラーム (人体感知・動体検知・音声) を有効にします。

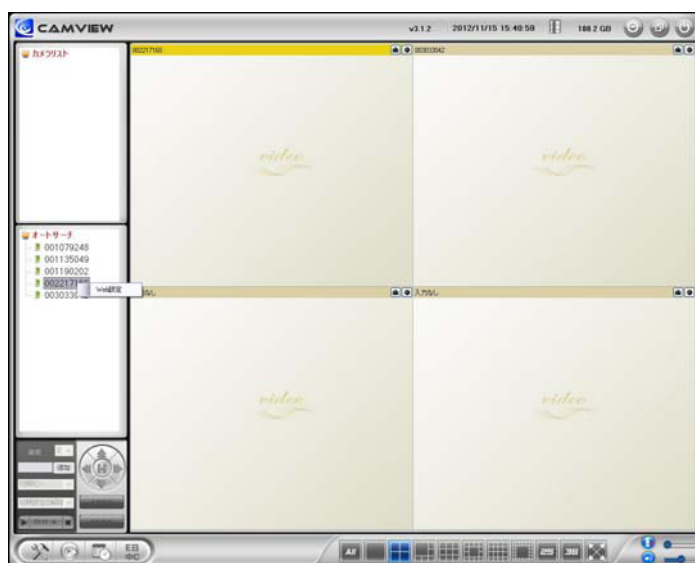
アラーム発動後、端末はすぐにプッシュ通知を受信します。このとき、カメラに SD カードが挿入されていると、検知の 5 秒前から録画した映像を再生することができます。

3. Web 設定

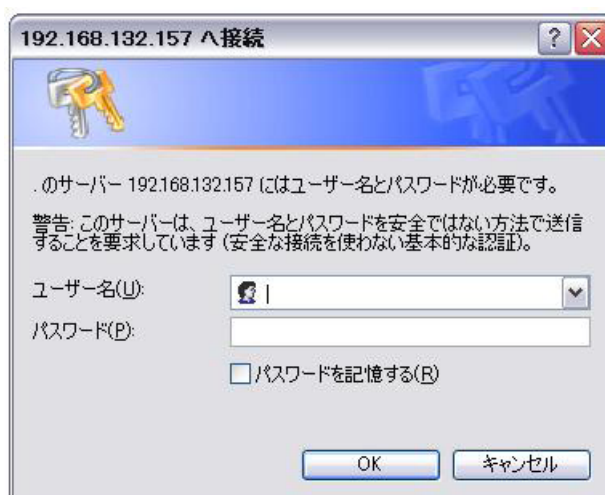
Web 設定では 詳細な設定を行うことができます。

Web 設定は、CamView の[オートサーチ]欄から カメラ ID を右クリックして、「Web 設定」を選んで、ログインします。

初期のログインアカウントは、ユーザー名：admin 、パスワードなしです。



CamView から Web 設定を開く



Web 設定ログインウィンドウ

3.1. 設定情報

Web 設定にログインすると設定情報画面が表示されます。 モデル名、ファームウェアのバージョン、カメラ ID、登録状況、ネットワークタイプ、現在の映像設定(解像度、画像転送速度)が確認できます。

[ネットワークタイプ]には、動作しているネットワークの種類(有線・ワイヤレス)と接続方法(DHCP・PPPoE・固定 IP)が表示されます。

[接続ユーザー数]には、現在カメラに接続しているユーザー数が表示されます。



The screenshot shows the 'IP Camera' settings interface. The header includes the text 'Seeing the video from anywhere' and 'IP Camera'. A left sidebar contains navigation options: '設定情報' (selected), 'ネットワーク', '映像', 'スケジュール', and '管理'. Below the sidebar is a language dropdown set to '日本語'. The main content area is titled 'IPカメラ設定内容' and displays the following settings:

IPカメラ設定内容	
モデル	ワイヤレス / v030313 / plus
カメラID	002-217-160
登録状況	登録完了(3)
ネットワークタイプ	有線(DHCP) - (ip=192.168.132.157)
接続ユーザー数	1
解像度	640 x 480
画像転送速度	512K bps
Email アラーム	オフ
NAS 録画	録画中ではない
SD-Card 録画	録画中ではない
Mac アドレス(16進数)	00:1B:C7:01:D8:9F
WiFi Mac アドレス(16進数)	00:1B:C7:FF:FF:FB

設定情報画面

3.2. 映像表示

映像表示ページでは 映像を表示して確認できます。

画面を初めて開く際には、自動的に ActiveX コンポーネントがダウンロードされます。



映像表示画面

3.3. ネットワーク設定

ネットワーク設定画面では、有線 LAN 接続時の設定を変更します。

初期設定では DHCP がオンになっており、ルーターから自動的に IP アドレスを取得します。通常、ルーターは DHCP 機能がオンになっていますので、設定なしですぐに使用できます。

ルーターの DHCP 機能がオフの場合(ネットワーク内で固定 IP を使用している場合)は、手動で IP アドレスの設定を行う必要があります。「次の IP アドレスを使う」にチェックを入れ、「IP アドレス」、「サブネットマスク」、「デフォルトゲートウェイ」、「DNS サーバー」を入力し、<設定>を押してください。

LAN ケーブルを抜くとネットワークから切断されます。LAN ケーブルを再接続すると、新しい IP アドレスを取得します。

ネットワーク設定	
<input checked="" type="radio"/> IP アドレスを自動的に取得する	
<input type="radio"/> 次の IP アドレスを使う	
IPアドレス	192 . 168 . 1 . 123
サブネットマスク	255 . 255 . 255 . 0
デフォルトゲートウェイ	192 . 168 . 1 . 1
<input checked="" type="radio"/> DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する	
<input type="radio"/> 次の DNS サーバーのアドレスを使う	
優先 DNS サーバー	168 . 95 . 1 . 1
代替 DNS サーバー	168 . 95 . 192 . 1
<input type="button" value="設定"/>	

ネットワーク設定画面

IP Camera *Seeing the video from anywhere*

The camera is based on open source software. We are not responsible for any damage or loss of data caused by the use of the camera. Please refer to the user manual for more information.

言語: 日本語

ネットワーク設定

IPアドレスを自動的に取得する

次の IP アドレスを使う

IPアドレス: 192 . 168 . 1 . 123

サブネットマスク: 255 . 255 . 255 . 0

デフォルトゲートウェイ: 192 . 168 . 1 . 1

DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する

次の DNS サーバーのアドレスを使う

優先 DNS サーバー: 168 . 95 . 1 . 1

代替 DNS サーバー: 168 . 95 . 192 . 1

設定

固定 IP アドレス設定

3.4. WiFi 設定

無線 LAN ルーターまたは、アクセスポイントがあれば、無線 LAN でネットワークに接続することができます。

WiFi 設定画面で、「WiFi 機能有効」ボタンを押し、下記の項目を入力します。なお、〈WiFi 検索〉を利用すれば、入力を省略することができます。



WiFi 設定画面

1. SSID

無線 LAN ルーターまたは、アクセスポイントの ID を入力します。

2. セキュリティモード

無線 LAN ルーターまたはアクセスポイントで使用するセキュリティの種類を選択します。

セキュリティキーが設定されていない場合は「None」を選びます。

3. WEP モード

WEP モードを選択する場合は、暗号化の種類を 64-bit (5char)・ 64-bit (10 hex)・ 128-bit (13 char)・ 128-bit (26 hex) の中から選び、WEP キーを入力します。

4. WPA-PSK モード

WPA-PSK モードを選択する場合は、暗号化の種類を TKIP・AES モードから選び、WPA-PSK キーを入力します。

WPA2-PSK にも対応しています（ WPA Enterprise ・ WPA2 Enterprise には対応していません）。

WiFi 機能を有効にする

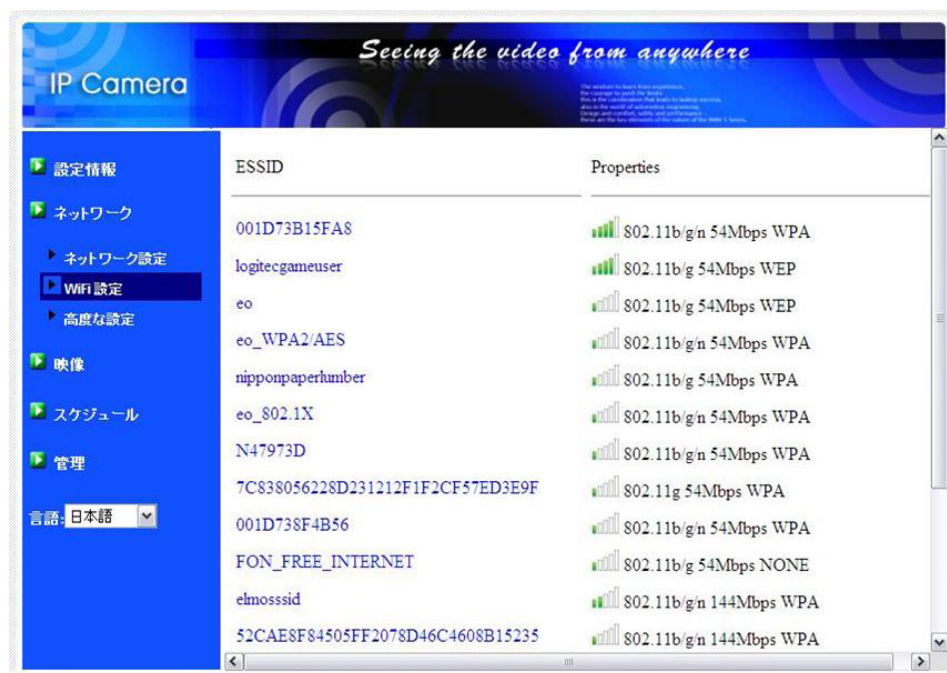
各項目の入力が完了したら、<WiFi テスト>ボタンを押して、ワイヤレスネットワークに接続できるか確認します。< WiFi テスト>に成功した後でも、実際に WiFi 接続を開始するには、カメラから LAN ケーブルを抜く必要があります。

<WiFi 検索>ボタンを押すと、付近の使用可能なアクセスポイントを自動的に検索することができます。検索されたアクセスポイントを選択すると、上記 1～2 の入力を省略することができます。

WiFi 接続時のローカル IP アドレスを固定したい場合は、「IP アドレス」ボタンを押してIP アドレスを入力してください。



WiFi テスト画面



WiFi 検索画面

3.5. 高度な設定 (PPPoE 設定)

ネットワーク内にルーターが存在しない場合、[高度なネットワーク設定]画面で PPPoE 設定を行う必要があります。インターネットプロバイダから付与されている接続ユーザー名とパスワードを入力し、<設定>ボタンを押します。

正しく PPPoE 接続されたかどうかは、3.1. 設定情報画面の「登録状況」で確認することができます。

また、【ネットワーク】メニューでは PPPoE 接続と併せて DHCP・IP 設定もできます。ただし、PPPoE 接続の方が優先度が高いため、両方設定されている場合、PPPoE を使ってインターネットに接続します。

初期設定は「PPPoE 無効」です。

IP Camera

Seeing the video from anywhere

高度なネットワーク設定

PPPoE無効

PPPoE有効

ユーザー名

パスワード

Notice : need to unplug the ethernet cable and reboot for PPPoE over WiFi!

設定

言語: 日本語

高度なネットワーク設定画面

3.6. 映像設定

映像表示設定を変更できます。

1. 映像表示パスワード

CamView・mCamView で映像を見るために必要なパスワードです。半角英数18文字以内の任意の値に変更することができます。パスワードを忘れた場合はこの項目を確認してください。

2. 回線速度

1 接続に対して回線速度をいくら割り当てるかを決めることができます。高いほど映像品質が向上しますが、お使いのインターネットが設定した回線速度を満たせない場合、カメラに繋がりにくくなります。そのため、お使いのインターネットの回線速度を若干下回るように設定することをお勧めします。

3. 解像度、フレームレートを自動で設定する

2.で設定した回線速度を基準に、解像度とフレームレートを自動設定します。

4. 解像度

320x240・640x480・1024x768・1280x800 の4つから選択できます。速度の遅い回線で高い解像度を選択すると、著しく映像品質が下がる場合がありますのでご注意ください。

5. フレームレート

動画1秒あたりのフレーム数。高いほど動きは速く滑らかになります。速度の遅い回線で高いフレームレートを選択すると著しく映像品質が下がる場合がありますのでご注意ください。

6. 優先順位

「動き優先」、「画質優先」、「標準画質」、「最高画質」の中から選択します。実際の回線速度が2.で設定した値に満たない場合、システム側で映像品質を調整する必要がありますが、その際に何を優先して維持するかを選択することができます。

7. 明るさ

映像の明るさを調整できます。数値が低いほど表示映像は暗くなります。

8. 鮮明さ

映像の鮮やかさを調整できます。数値が高いほど映像はシャープになります。

9. 暗い場所での感度

暗い場所での感度を「最高感度」、「高」、「標準」から選択できます。暗い場所での感度が高いと明かりの少ない環境でもはっきりとした映像が得られますが、動きは鈍くになります。非常に暗い環境では「最高感度」を選択してください。初期設定は「高」です。

10. カラー

「カラー」か「モノクロ」を選択できます。

11. ビデオフリップ

「フリップ」を選ぶと、映像を上下に反転できます。天井や壁などにカメラを逆さまに設置する場合に使用します。

12. 屋外・屋内映像

設置場所に応じて変更します。初期設定は「屋内映像」ですが、十分な日光が入る場所で「屋内映像」に設定したままだと、映像が白くぼやけることがあります。日差しが強い場所で使用する場合は、「日差しの強い屋内」または、「屋外」を選択してください。

13. 音声有効・音声無効

無効を選択すると CamView・mCamView で音声が出なくなります。

14. 映像に日時を表示する・表示しない

カメラ映像に日時を表示させたい場合は、「映像に日時を表示する」を選択します。

日時は、4.の解像度が低いと大きく、解像度が高いと小さく表示されます。

各項目入力後、内容を反映するには、ページ最下部の<設定>ボタンをクリックします。入力内容はすぐに反映されますが、映像を表示している全てのユーザーが一旦映像を切断されます。



映像設定画面

3.7. モバイル設定

スマートフォン・タブレットからカメラ映像へ接続する際、低速回線用のモバイルモードと、高速回線用のノーマルモードの選択が可能です。

ここでは、モバイルモードで映像を見る際の「回線速度」、「解像度」、「フレームレート」を設定できます。

値を上げると映像品質は高くなりますが、接続しにくくなる場合がありますので、ご注意ください。

また、「解像度」と「フレームレート」は「回線速度」に合わせて自動で設定することもできます。

なお、ここで定めた画質は、microSD カード録画へも反映されます。



モバイル設定画面

3.8. 暗視モード設定(夜間コントロール)

本体前面の LED から赤外線を照射し、真っ暗な場所でも映像を表示します。夜間コントロール画面ではこの赤外線 LED の使用時間を管理します。3つのモードから選択できます。

1. 自動夜間モードコントロール

光センサーの働きで、辺りが暗くなると自動的に赤外線 LED を起動します。

2. 予定時間夜間モードコントロール

毎日決まった時間に赤外線 LED を起動するよう設定します。

3. マニュアル夜間モードコントロール

手動で夜間モード(赤外線 LED オン)、昼間モード(赤外線 LED オフ)を切り替えます。



夜間モード設定画面

3.9. Email / FTP アラーム設定

どんな状態の時にアラーム通知するかを 4 通りから選択できます。

なお、通知は静止画で行われますが、その際の画質は映像設定によって決定されます。

1. Email / FTP トリガー

動体検知 カメラの視野内で物が動いた際に画像とアラームを送信します。

PIR 赤外線熱センサーが人(発熱体)を感知すると画像とアラームを送信します。

スケジュール 3.14. で設定したスケジュールに従って画像とアラームを送信します。

無効 アラーム通知機能が無効となります。

2. 動作感度

10 通りの中から選択できます。

「1(高)」を選択した場合、動体の大きさが映像全体の約1%を超えると動体検知が作動するため、映像内のほんの小さな動きにも動体検知が作動します。

「10(低)」を選択した場合、物体の大きさが映像全体の約 10%を超えると作動します。

「5(標準)」では 3%を超えると作動します。

※ 物体の実際の大きさにかかわらず、映像内での相対的な大きさが基準となります。

例えば、カメラの近くを動く小さな鉛筆には反応しても、遠くを通る車には作動しないことがあります。

3. トリガー間隔

Email / FTP アラームの間隔を設定できます。 10 秒に設定すると、受信してから次の受信までに最低 10 秒の間隔を空けることができます。

4. E メール送信

有効にすると、指定の E メールアドレスに JPEG 画像が添付された E メールが送信されます。

5. E メールアドレス #1 ~#3

アラームメールを受信する E メールアドレスを入力します。 3 つまで登録できます。

6. FTP サーバーへ送信

有効にすると、指定の FTP サーバーへ JPEG 画像が転送されます。

7. FTP サーバー

JPEG 画像を受信する FTP サーバーを入力します。

8. FTP ユーザー名・パスワード

FTP サーバーのログインユーザー名・パスワードを入力します。

9. リモートフォルダ

FTP サーバーにここで指定したフォルダが作成され、その中に JPEG 画像が保存されます。

各項目入力後、入力内容を反映するには、ページ最下部の<設定>ボタンをクリックします。入力内容はすぐに反映されますが、映像を表示している全てのユーザーが一旦映像を切断されます。



Email / FTP アラーム画面

10. 高度な設定

ページ最下部の<高度な設定>ボタンをクリックするとSMTP サーバー設定画面が表示されます。デフォルトの SMTP サーバーを使用すれば、特定の SMTP サーバーを使う必要はありませんが、SMTP サーバーを指定することもできます。

① SMTP サーバー

Eメールの送信に利用する SMTP サーバーを指定します。このサーバーは「(受信) Eメールアドレス」とは関係ありません。

② SMTP ユーザー名・パスワード

①の SMTP サーバーを利用するためのユーザー名・パスワードを入力します。SMTP サーバーが認証を必要としない場合は、空欄で構いません。

③ SMTP テスト

設定項目を入力した後、< SMTP テスト > ボタンを押し、正しく設定されているか確認してください。「デフォルトの SMTP サーバーを使う」場合も、念のためにテストを実行してください。

The screenshot shows the 'SMTPサーバー設定' (SMTP Server Settings) page of an IP camera's web interface. The interface is in Japanese. On the left is a navigation menu with categories like '設定情報' (System Information), 'ネットワーク' (Network), '映像' (Video), 'スケジュール' (Schedule), 'Email アラーム' (Email Alarm), and '管理' (Management). The main area is titled 'SMTPサーバー設定' and contains two radio buttons: 'デフォルトのSMTPサーバを使う' (Use default SMTP server) which is selected, and '次のSMTPサーバの設定を使う' (Use the following SMTP server settings). Below these are three input fields: 'SMTPサーバー' (SMTP server), 'SMTPユーザー名' (SMTP username) with a hint '(name@server)', and 'SMTPパスワード' (SMTP password). A 'ポート' (Port) field is set to '25'. At the bottom of the form are two buttons: '設定' (Apply) and 'SMTPテスト' (Test SMTP).

SMTP サーバー設定画面

3.10. スピーカーアラーム設定

スピーカーアラーム機能は、動体検知または、PIR (人体感知)によってスピーカーアラームを発報します。

1. Speaker トリガー

何をきっかけにスピーカーアラームを発報させるのかを選択します。

動体検知 動体検知時にスピーカーアラームが作動します。

検知感度は[Email / FTP アラーム設定]で設定できます。

人体感知 赤外線熱センサー感知時にスピーカーアラームが作動します。

スケジュール 3.14. で設定したスケジュールに従って、スピーカーアラームが作動します。

無効 スピーカーアラームを無効にします。

2. アラーム繰り返し回数

スピーカーアラームを繰り返す回数を設定します。



スピーカーアラーム設定画面

3.11. NAS ストレージ設定

NAS を録画の保存先として指定するための設定を行います。

NAS とは、ネットワークに接続して使用するファイルサーバーのことです。NAS の HDD は大容量 (通常 1TB 以上) のため、長期間の録画ファイルの保存に向いています。複数のカメラで 1 つの NAS を録画先として共有することも可能です。

※ 録画の画質は、3.6. 映像設定で定めた値が反映されます。

※ 3.6. 映像設定が初期値の場合、録画容量は 1 日およそ 15GB となります。1TB の NAS で、約 2 ヶ月間録画できます。

1. 録画条件

常時録画 常に録画を行います。

スケジュール録画 3.14. で設定したスケジュールに従って、録画を行います。

録画不可 録画機能が無効になります。

2. 録画内容を保存する期間

循環録画の際、指定した日数より前の映像が最新の映像に上書きされます。

3. 空きディスク容量設定

NAS に残しておきたい空き容量を指定します。また、指定の容量より少なくなった場合に、「循環録画」(古い映像を上書き)するか、「録画停止」するかを選択できます。

4. 使用NAS IP アドレス

接続する NAS の IP アドレスを入力します。

※ まず、NAS の IP アドレスを固定しておく必要があります。NAS の操作方法は、NAS の取扱説明書もしくは、NAS の販売店へお問い合わせください。

5. 共有ホルダー名

NAS 内の録画先フォルダを指定します。

6. NAS アクセスアカウントとNAS アクセスパスワード

上記の共有フォルダへのログインに使用します。

7. NAS 検索

同じネットワーク内の NAS を検索できます。

※一部、この機能に対応していない NAS もあります。

NAS 情報 NAS の容量と空き容量を表示します。

設定 NAS (Web) クリックすると NAS の Web 設定へアクセスできます。

ログインには NAS のユーザー名・パスワードが必要です。

NAS ファイルへアクセス NAS のファイルへアクセスできます。

補足

1. 録画ファイルは IPCamRecordFiles / Recording / “カメラ ID 番号”フォルダに保存されます。
2. 録画ファイルは ”hhmmss.crf” という名称で保存されます。hh は録画開始した時間、mm は分、ss は秒を表しています。
3. 録画ファイルは 5 分ごとに分かれています。
4. 録画ファイルは、LAN 内の場合は付属のフリーソフト CamPlay で、遠隔の場合は CamView のカメラリストのカメラ名を右クリックして「NAS Playback 」を選択すれば、再生できます。

IP Camera

Seeing the video from anywhere

NASストレージ設定

常時録画 スケジュール録画 録画不可

録画内容を保存する期間 7 日 (循環録画)

空きディスク以下 0 GB 循環録画

録画停止

使用NAS名称

使用NAS IPアドレス 192 . 168 . 132 . 151

共有ホルダー名 public

NASアクセスアカウント guest

NASアクセスパスワード

設定 NAS 検索

言語: 日本語

NAS ストレージ設定画面

3.12. SD カード録画

microSD カードにも録画できます。本体に挿したmicroSD カードに直接録画するため、LAN ケーブル・インターネットを通じた録画と違い、パケットロスがありません。

※ 録画の画質は、3.7. モバイル設定で定めた値が反映されます。

※ 3.7. モバイル設定が初期値の場合、録画容量は 1 日およそ 2[^]3GB となります。32GB で、約 2 週間録画できます。

1. 録画条件

常時録画 24 時間、常に録画を行います。

スケジュール録画 3.14. で設定したスケジュールに従って、録画を行います。

録画不可 SD カード録画が無効になります。

2. 空き容量がないとき

microSD カードの容量がなくなった場合に、「循環録画」（古い映像を上書き）するか、「録画停止」するかを選択します。

3. SD Card の状態

microSD カードが挿入されているかどうかが表示されます。

4. SD カード録画

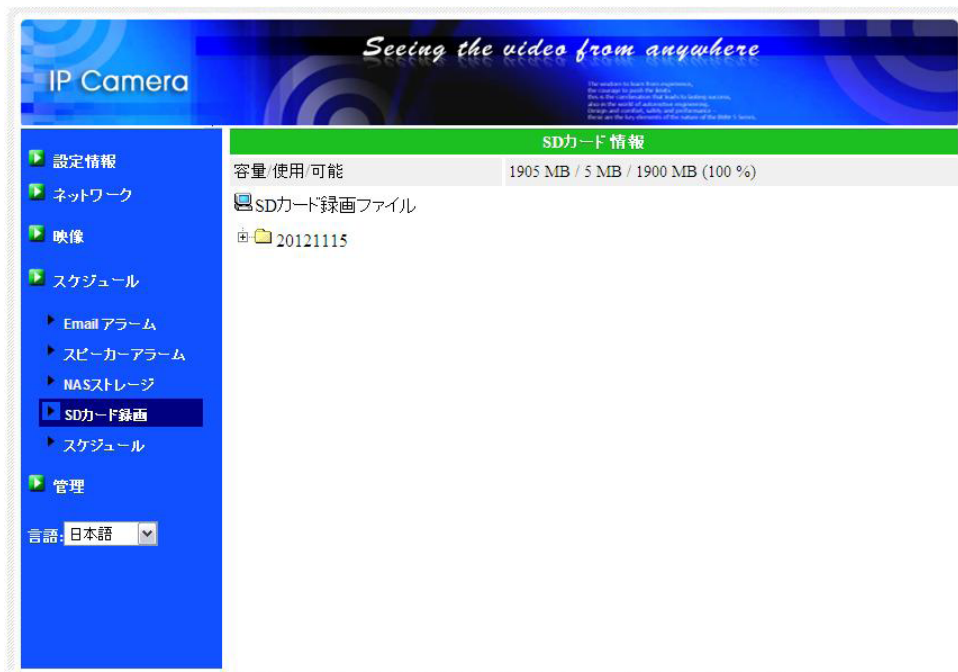
microSD カードの状態に応じて、「録画中」、「録画中ではない」、「SD Card 取り外し」のいずれかが表示されます。

5. SD カード内のファイル

図 3-20 のとおり、microSD カードの空き容量と、録画ファイルが表示されます。録画ファイルは日付フォルダ内に 5 分毎に保存されており、個別にダウンロードまたは、削除することができます。



microSD カード設定画面



microSD カード情報画面

3.13. 温度メーター

赤外線温度計を備えており、パソコンまたは、モバイル端末画面にカメラ周囲の温度を表示することができます。

温度の範囲を設定し、範囲外となった際に、iPhone・iPad、Android 端末にプッシュ通知を送信します。

IP Camera *Seeing the video from anywhere*

温度メーター

温度スケール 摂氏(C) 華氏(F)

温度範囲: 高 28 度

温度範囲: 低 23 度

*もし温度が範囲外ならアラームを送ります!

設定

言語: 日本語

温度メーター設定画面

3.14. スケジュール

スケジュール設定画面では、アラーム・録画をスケジュールリングできます。

スケジュールは最大 12 パターンまで設定でき、スケジュール同士が重なる場合は、両方の録画が実行されます。

スケジュールリングするには、予め、 [Email アラーム]、[スピーカーアラーム]、[NAS ストレージ]、[SD カード録画]設定画面で、「スケジュール」もしくは、「スケジュール録画」を選択しておく必要があります。

1. スケジュールリスト

6. 日時・時刻設定で追加した全てのスケジュールが表示されます。

それぞれの編集、削除は、<編集>、<削除>ボタンをクリックして行います。

2. Email アラーム

チェックに応じて、スケジュール期間内かつ、動体検知もしくは人体感知した際にメールを送信します。

なお、3.9.の 1.で「スケジュール」にチェックを入れていない場合は、編集できません。

3. スピーカーアラーム

チェックに応じて、スケジュール期間内かつ、動体検知もしくは人体感知した際に、スピーカーからアラームを流します。

なお、3.10.の 1.で「スケジュール」にチェックを入れていない場合は、編集できません。

4. NAS 録画

チェックに応じて、スケジュール期間内かつ、動体検知もしくは人体感知した際に、NAS へ 30 秒間録画します。録画は 5 秒さかのぼって記録します。連続録画を選んだ際は、スケジュール期間中、常に録画を行います。

なお、3.11.の 1.で「スケジュール録画」にチェックを入れていない場合は、編集できません。

5. SD カード録画

チェックに応じて、スケジュール期間内かつ、動体検知もしくは人体感知した際に、microSD カードへ 30 秒間録画します。録画は 5 秒さかのぼって記録します。連続録画を選んだ際は、スケジュール期間中、常に録画を行います。

なお、3.12.の 1.で「スケジュール録画」にチェックを入れていない場合は、編集できません。

6. 日時・時刻設定

スケジュール時間は、「毎週」、「毎日」、「定刻」の 3 通りから選択できます。設定後、＜スケジュール追加＞ボタンをクリックすると、スケジュールに反映されます。

毎週 決まった曜日、時間帯にスケジュールが働きます。曜日と時間帯を設定します。

毎日 毎日、決まった時間帯にスケジュールが働きます。時間帯を指定します。

定刻 指定した日時に 1 回限りスケジュールが働きます。年月日と時間帯を指定します。

スケジュール管理	
<input type="checkbox"/> Email アラーム	Email/FTP スケジュール不可
<input type="checkbox"/> スピーカーアラーム	スピーカーアラーム スケジュール不可
<input type="checkbox"/> NAS 録画	NASスケジュール不可
<input type="checkbox"/> SDカード録画	SDカードスケジュール不可
<input type="radio"/> 毎週	<input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 月 <input type="checkbox"/> 火 <input type="checkbox"/> 水 <input type="checkbox"/> 木 <input type="checkbox"/> 金 <input type="checkbox"/> 土
<input type="radio"/> 毎日	時間中 00:00 ~ 00:00
<input checked="" type="radio"/> 定刻	開始時間: 2013 / 08 / 07 11 : 00 終了時間: 2013 / 08 / 07 11 : 00

スケジュール追加

スケジュール管理画面

3.15. LED 表示設定

カメラ前面の LED を点灯させるかどうかを設定できます。

1. ノーマル表示

LED を点灯します。

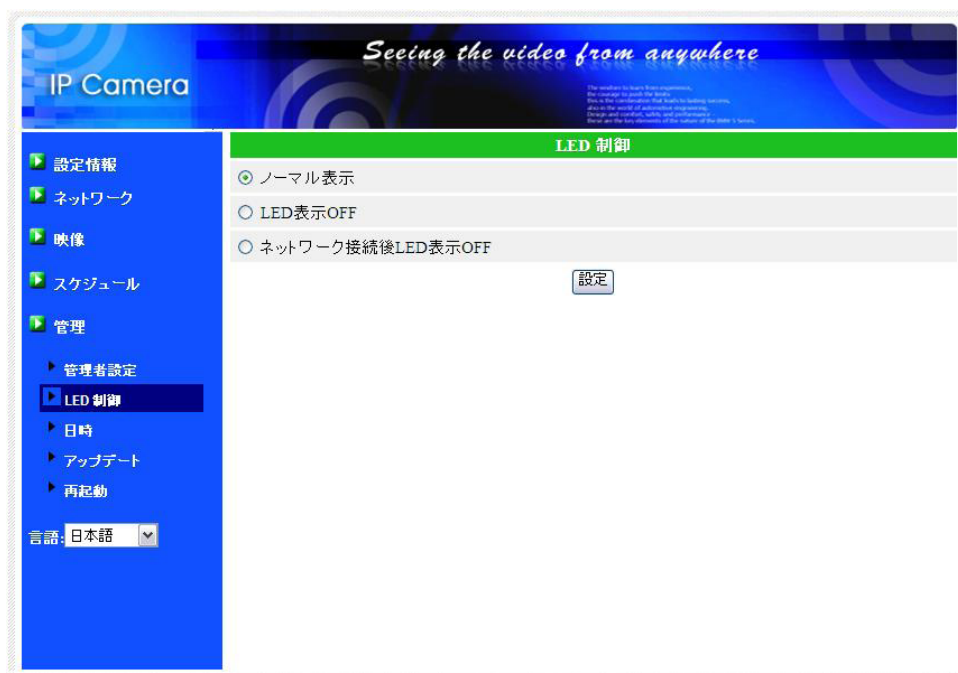
2. LED 表示OFF

LED を消灯します。

3. ネットワーク接続後 LED 表示OFF

インターネット接続中、あるいは、接続に問題のある場合は LED が点灯します。

接続に成功すると LED が消灯します。



LED 表示設定画面

3.16. 日時

NTP サーバー(初期値: time.window.com ・変更可能)と同期し、ネットワークに接続した際に日時を取得・修正します。

ネットワーク接続がない場合は、手動で設定することもできます。＜手動設定＞ボタンから手動設定画面を開き、年月日と日時を入力して、＜設定＞を押してください。

※ 手動設定した場合、NTP サーバーが正しく設定されていても、カメラが再起動するまでは、NTP サーバーよりも手動設定が優先されます。

NTP 日時設定	
NTPサーバー	time.window.com
タイムゾーン	{GMT+09:00} Japan, Korea
サマータイム	<input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効
開始時間	First Sunday in January
終了時間	First Sunday in January
現在の日時	2012/11/15 17:14:52
システム動作時間	2日 0時間 35分 47秒
<input type="button" value="設定"/>	

日時設定画面

IP Camera *Seeing the video from anywhere*

The mission of each IP camera is to capture the best quality image in the conditions of the installation location, also in the worst of outdoor conditions. Design and production, with a commitment to detail and the highest quality of the video of the video camera.

NTP 日時設定

NTPサーバー: time.windows.com

タイムゾーン: (GMT+09:00) Japan, Korea

サマータイム:
 有効 無効
 開始時間: First Sunday in January
 終了時間: First Sunday in January

現在の日時: 2013/08/07 16:15:35

システム動作時間: 2 日 0 時間 22 分 45 秒

言語: 日本語

日時手動設定画面

3.17. 管理者設定

Web 設定のログインアカウントを変更できます。初期のユーザー名は「admin」で、パスワードはありません。ログインアカウントを忘れた場合、リセットすることで、初期値に戻ります。

※ このアカウントは「映像設定」画面の映像表示パスワードとは異なりますのでご注意ください。

パスワード (WEB設定)	
WEBアクセスポート	80
ユーザー名	admin
パスワード	
パスワード確認	

設定

管理者設定画面

3.18. アップデート

パソコンにファームウェアをダウンロード後、「ファイルからのアップデート」にチェックを入れ、
<参照>ボタンを押してダウンロードしたファイルを指定し、最後に<アップデート>を押すと、
アップデートが始まります。アップデートが完了すると自動的に再起動されます。

IP Camera *Seeing the video from anywhere*

ファームウェアアップデート

FTPサーバーからのアップデート ファイルからのアップデート

FTPサーバー	<input type="text" value="ftp.serv.com"/>
ユーザー名	<input type="text" value="test"/>
パスワード	<input type="password" value="....."/>
ファームウェアファイル名	<input type="text" value="firmware-filename"/>
ファームウェアの場所	<input type="text"/> <input data-bbox="1050 974 1102 994" type="button" value="参照..."/>

言語: 日本語 ▼

ファームウェアアップデート画面



ファームウェアアップデート状況画面

3.19. 再起動

手動で再起動できます。再起動時、映像を表示している全てのユーザーが接続を断たれます。



システム再起動画面



再起動状況画面

3.20. 工場出荷時の設定に戻す

Web 設定へのログインパスワードを忘れるなど、何らかの理由により工場出荷時の設定に戻す必要がある場合は、電源が入った状態で本体背面の「リセット」ボタンを棒で 3 秒以上押してください。工場出荷時の設定に戻り、自動的に再起動します。

工場出荷時の設定に戻った後は、Web 設定ログインアカウントが「admin (パスワードなし)」、動画表示パスワードが「ipcam」となります(カメラ ID は変更されません)。



リセットボタン

4. 仕様

モデル	100万画素 パン・チルト デイ&ナイト IP カメラ
電力	DC12V、1A
プロセッサ	RISC CPU、ハードウェアのビデオ処理及び圧縮
ネットワークインターフェース	イーサネット 10BaseT・100BaseTX、Auto-MDIX、RJ-45
無線インターフェース	IEEE 802.11n 90-150 Mbps、IEEE 802.11g 6-54 Mbps、IEEE 802.11b 1-11 Mbps
	出力：14.5dBm typically @ 802.11g、17.5dBm typically @ 802.11b
	入力：54Mbps: Typical -73dBm @ 10% PER、11Mbps: Typical -86dBm @ 10% PER
	アンテナの利得：0.1 dBi
パン・チルト範囲	パン（水平方向） (-90 ~ 90°)
	チルト（垂直方向） (0 ~ 90°)
イメージセンサー	RGB VGA 1・4 インチ CMOS
	デイ&ナイト セパレートセンサー
	自動露出コントロール、自動ホワイトバランス、自動増幅コントロール、自動明るさコントロール
赤外線人体感知センサー	有効距離 7m
温度メーター	範囲：-40 ~ 115 ° C、正確さ：±0.5° C
	視野：90°
光感度	赤外線無効時：0.2 Lux
	赤外線有効時：0 Lux（視野 10m）
	※自動照度コントロール（設定により低照度環境下で自動的に赤外線をオンにします）
レンズ	デイ&ナイトセパレートレンズ
	4.2mm、F2.4、視角：66°、固定アイリス
	フォーカス範囲：30cm～無限大
ボタン	工場出荷時設定に戻すリセットボタン 1個
	WiFi 自動設定用 WPS ボタン 1個
マイクロ SD カード	マイクロ SD カードスロット ×1
	最大 32GB までサポート
インジケータ	インターネット接続状態表示用 LED インタフェース 1個
	イーサネット接続表示用 LED インタフェース 1個
	マイクロ SD カード録画状態表示用 LED インタフェース 1個
ビデオ圧縮	モーション検出対応 H.264、ベースラインプロファイルレベル 3.1
フレームレート	30fps（ネット環境により変動）
ビデオストリーミング	H.264、パソコンと携帯用にそれぞれのフレームレート・解像度・帯域幅設定可能（自動設定も可能）
画像設定	解像度：1280x800、1024x768、640x480、320 x 240

	帯域幅：64k、128k、256k、512k、768k、1M、1.2M、1.5M、2M、3Mbps
	フレームレート：1～5、10、15、20、25、30fps（自動設定も可能）
オーディオ	オーディオモニタリング用マイク内蔵
	外部スピーカー用 3.5mm ステレオミニジャック
	オーディオ圧縮：G.711
セキュリティ	ウェブ管理用ユーザー名・パスワード保護
	ビデオディスプレイID・パスワード保護
	無線 LAN の WEP と WPA・WPA2 セキュリティーモード
インストール、管理、メンテナンス	ID・パスワードによる Plug&Play
	ビデオアクセス&マルチカメラ管理用ビデオ管理ソフト（CamView、mCamView）
	FTP 経由ファームウェアの更新
ウェブブラウジング	基本ウェブブラウザアクセス用内蔵ウェブサーバー
	IE ブラウザ上でビデオ表示
	任意のブラウザ上でビデオスナップショット
対応プロトコル	IPv4、HTTP、TCP、ICMP、RTSP、RTP、UDP、RTCP、SMTP、SNTP、FTP、DHCP、ARP、DNS、PPPoE 等
アクセサリ（付属品）	電源アダプター、RJ45 イーサネットケーブル、クイックインストールガイド、インストールCD、ID・パスワードカード
ビデオ管理ソフトウェア	カメラ 36 台同時視聴アプリ（CamView） カメラ 1 台同時視聴アプリ（mCamView）
同時接続ユーザー数	最大 20 ユーザー（画質設定により異なる）
アラーム及びイベント管理	赤外線人体感知センサーと、音声検出でのイベントトリガー
	FTP 又はメールによる JPEG イメージの通信・アップロード
	iPhone・iPad・Android のお知らせ機能（mCamView のみ）
寸法（HxWxD）と重量	124 x 91 x 100mm、350 g、本体のみ
認証	EMC - CE、FCC パート 15 サブパート B クラス B、 電力供給：CE、FCC、UL、EN 60950
使用環境	0-50℃。湿度 20 - 80%RH（結露無きこと、防適・防塵なし）

5. 同梱品



本体



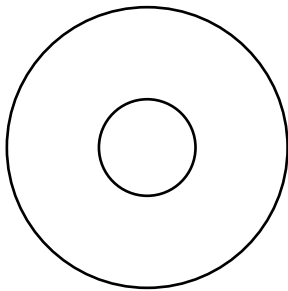
電源アダプタ



かんたんインストールガイド



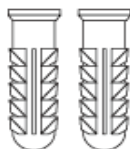
LANケーブル



インストールCD



ID・パスワードカード



アンカーとネジ